

# 特集 国分町 夜の顔・昼の顔



東北一の歓楽街・国分町2丁目界わい。仙台の夜の顔でもある。1丁目は銀行や保険会社がいくつも建ち並び、会社街、3丁目は県庁・市役所をはじめとする官公庁街。はさまれた2丁目、まさに国分町的国分町だ。一帯に集中する飲食店は約2000店といわれている。国分町通りを縦軸に、これと交差する多数の横丁が、ことさら賑わいをももたし出す。中心になる国分町通りでさえ道幅わずか11メートル。虎屋横丁、稲荷小路、元鍛冶町、本櫓丁など、昔の地名が今も健在で、そのまま個性になっているところも多い。ツウに言わせると、この狭さと複雑さが何ともいえない魅力のひとつだとか。

バブル経済華やかなりしころは社用族で賑わったが、長引く不況の中で低迷しているのが現状だ。かつての客を呼び戻し、社用族に変わる新しい客を呼び入れようと、街ぐるみの取り組みがなされている。夜の街から夜昼ともに楽しめる街へ。夜の繁華街は、いまま少しずつ変わりつつある。

## 座談会

国分町 街づくり

# 明治時代の下水管を 使っていたことがわかった、そこで。。。

出席者

阿部写真館  
阿部邦彦さん  
国分町親交会会長  
金源堂  
金ヶ崎伸二さん  
国分町親交会副委員長  
国分町地区大フェスティバル実行委員長  
瀬戸勝パーキング  
瀬戸克而さん  
国分町親交会幹事長  
嶋津設計  
嶋津重さん  
国分町親交会副幹事長

国分町が街づくりの取り組みをしていると伺ったのですが、どんなことから始まったんですか。

阿部 発端は、歩道が老朽化してきたんで、新しくしようということだったんです。できてから17、18年になりますから。部分的な手直しじゃなくて、将来のビジョンを作って、長期的展望でやろうと。そこで初めてわかったのが、下水管が明治時代のものだということです。昔も大店が並んでいましたが、せいぜい二階建て。そこから出る

汚水も雨水も、全部収容していたのが直径45センチの下水管です。これ

が今も使われている。いつ何が起ころかわからない状態なわけです。金ヶ崎 市でもそれを取り上げまして、基盤整備をやるということになりました。下水管の取り替えと同時進行で他のライフラインも地下埋設しよう。上下水道、ガス、電気、電線、それにN・Tも入れるということ、お金も時間もかかります。それをやると、

CCボックスというのが道路上に20個以上出してしまう。あれをなくして地中化できないかと。最初は道路幅が狭いから地中化は無理ということ



9 CCボックス

金ヶ崎伸二さん



阿部邦彦さん



だったんですが、何とかアイディアを出して工夫してみようと、いろいろに話が進んでき

した。瀬戸 防災という面でも大きいんです。何年前かにボヤが出て梯子消防車が来たとき、電線が邪魔になって、梯子を伸ばせなかったことがありました。100Vくらいなら切っても大丈夫ですが、6000Vくらいになると、火事とか地震とか、電線がなくなれば防災面でも強くなる。

みなさん、ビルのオーナーさんですね。その方々が街づくりに立ち上がったのは、どんな理由からですか。

瀬戸 きっかけは、官公庁なんかの接待がなくなつて、歓楽街全体が衰退してきたことですね。電線の地中化も、景観をよくしたり目先を変えたりして、お客さんを呼び戻す一つの方法と考えます。街づくりを盛り上げれば結局我々も潤うんだということで、テナントさんにも協力をお願いしています。テナントさんは案外危機意識は持っていないですよ。ここでダメだったら駅前へ行けばいい、泉や長町のほうへ行けばいいって考えてる人も多い。国分町は仙台の夜

瀬戸克而さん



り組んでいこうというところで、去年から「国分町地区大フェス

の顔ですから、あと20年以上は残るだろうと思うんです。この街のままで残るかどうかは疑問ですが、我々の初代が20数年かかってこういう歓楽街に作り替えただけですから。稲荷小路が最初だったんですよ。

瀬戸 そう、稲荷小路が昔の飲み屋街でした。国分町はどつちかと言えば銀行とか役所が多かったです。それが建て替わること

で、こういう歓楽街が生まれたんです。今はこういう街で、我々はここに生まれ育ったんだから、もっと活気のある街にしたいと。

今年のは2000円札つかみ取りができるかも!!

瀬戸 ハード面だけじゃなくソフト面もやるうと、一昨年からお祭りをやっています。最初の年は国分町親交会だけだったんですが、一般の人は国分町のイメージを、虎屋横丁、稲荷小路界隈なども含めてとらえている。そこで元鍛冶町、立町、本櫓丁、定禅寺通り櫓丁の各町内会にも入ってもら

って、みんな取組んでいこうというところで、去年から「国分町地区大フェス」ということで、いろいろ企画をしています。大きな柱は3つ。ひとつはパレードですね、2丁目をくまなく歩くような形で。去年はすずめ踊りとミス国分町のパレード。光のペーレントで使っている消防自動車にライト付けたりと。今年には国分町独自の動く音楽ができませんかと、頼んでいるところ

です。さて、お祭りですが、実行委員長さん、今回はどんな趣向があるんですか。

金ヶ崎 ぜんぜんタイプでないのが実行委員長。せいぜい木戸番がいいところですよ(笑)。まあ、2000年最後の10月13日の金曜日、国分町に何かが起こる“というところで、いろいろな企画をします。大きな柱は3つ。ひとつはパレードですね、2丁目をくまなく歩くような形で。去年はすずめ踊りとミス国分町のパレード。光のペーレントで使っている消防自動車にライト付けたりと。今年には国分町独自の動く音楽ができませんかと、頼んでいるところ



です。もうひとつは抽選会。去年は飲食店が食事券や飲食券を提供してくれて、お客さんに喜ばれたんですよ。それから500円玉のつかみ取り。今年はミレニアムで2000円札のつかみ取りをやるうかと。まだ決定はしてませんが、7月に2000円札が出るから、時期的にいいかもしれない。3つ目としては、元鍛冶公園で仮装とかのス



ティバル」をやり出しました。いっしょにやる中には、いわゆる歓楽街じゃないところもありますよ。そうですね。

いうところも、すんなり賛成しましたか。

瀬戸 それはなかなか。病院もあれば教会もある、晩翠通りより西にはマンションもあつて、住宅問題も出てくるし。広瀬通りをはさんで南は銀行や保険会社も多いですから。しかしとりあえず飲食業にたずさわ

るものからスタートしていくことになりました。どんな業種でも、街並みと無縁ではられないわけですからね。瀬戸 20年ほど前に3年くらい続けてお祭りをやったことがあつたんですよ。黙っていてもお客が集まる時代でしたから「そんなことやって営業妨害になる」って、苦情が出たりした。そして今、基盤整備や電線

嶋津重さん



地中化なんて街づくりプランが出て、実行するには関連する町内会がいっしょにならな

らな



テージやります。模擬店を出して、飲みながら見てもらおう。

阿部 抽選券を発行するのですが、券は無料ですから。各お店からお馴染みのお客さんに渡してもらった方が、協賛してくれた方にさしあげて、来てもらいたいです。いいもの当た

感じてほしいわけです。広島も札幌もお祭りをしていきますが、そういうことでやっていると思っています。

金ヶ崎 札幌へ視察に行ったとき「繁華街サミットやったらいいんじゃないの」って言われました。すすきのさんでやってくれるなら出るって言ったら、いや国分町でやってください(笑)。

阿部 国分町が以前夜の社用族で繁栄していたころ、昼間は汚いという印象だったんです。ゴミとかピンクちらしとか。でも昼もお客を呼べるように変わっていかなくちゃならない。立町学区の町内会が協力して交替で夜間パトロールして、ピンクちらしや悪質な客引きを減らそうと努力しています。女の人が安心して来れる街。基盤整備をして、夜も昼も安全で、きれいで、楽しくて、しかも便利。そういう方向で行かないと生き残れない。

瀬戸 国分町はパブルのときザッツと出た店がいっぱいある。それがこけたら、みなこけた。でも最近やっと多様化してきました。ヤングにターゲットを絞った店ができたり、若い人も構えないで入れる店が増えたり。おじさんは自分で確かめて行くけど、若い人は口コミで行くから、広がる速さが違う。

夜の顔が変わるにつれて昼の顔も変わりつつあるということでしょうか。今日はありがとございました。

りますよ。トップが10万円の旅行券。3名様。

「こんなふうに夜のお祭りをしているところって、他の町にもあるんですか。」



嶋津 各地でやっています。博多の飲食街なんかすごいですよ。年に何回もお祭りがあって、お祭りの準備で盛り上がって、お祭りそのもので盛り上がって、また次のお祭りで盛り上がって。年間通してやることで集客しています。我々も地元の方にお祭りに注目してもらって、何のために街を作り直すのかを認識してもらいたいんですよ。我々だけ楽しくやっちゃって、どうということもない。お客さんに、国分町はいろんな遊びがあって、やっぱり楽しいところだと

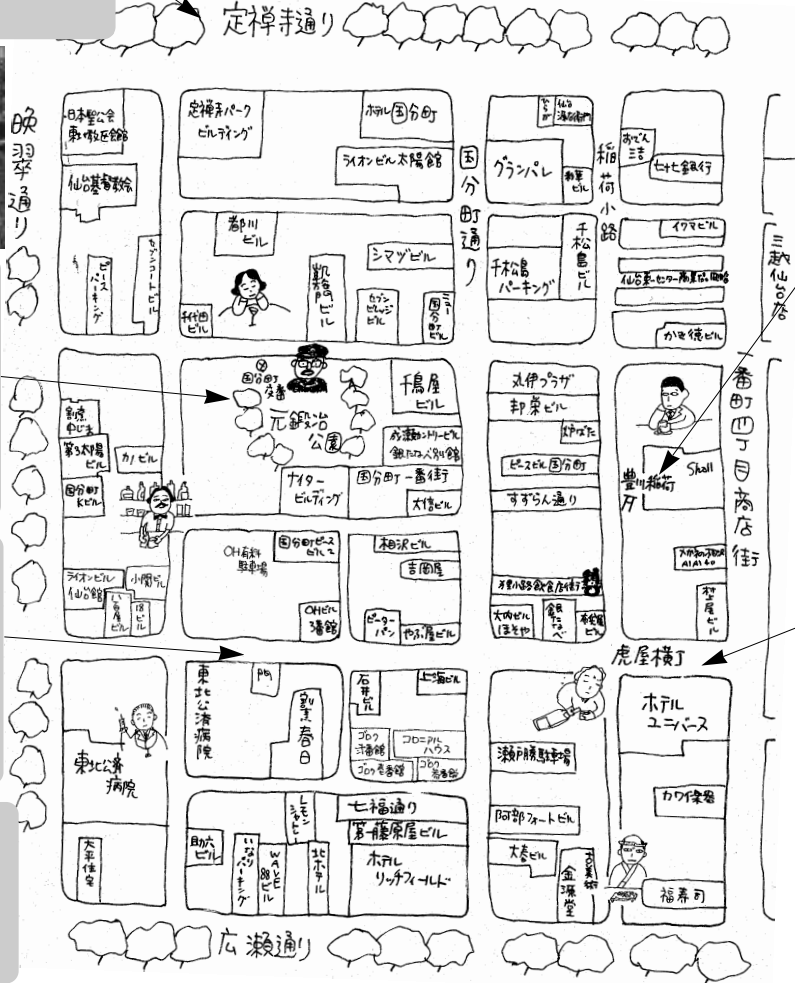
阿部 国分町が以前夜の社用族で繁栄していたころ、昼間は汚いという印象だったんです。ゴミとかピンクちらしとか。でも昼もお客を呼べるように変わっていかなくちゃならない。立町学区の町内会が協力して交替で夜間パトロールして、ピンクちらしや悪質な客引きを減らそうと努力しています。女の人が安心して来れる街。基盤整備をして、夜も昼も安全で、きれいで、楽しくて、しかも便利。そういう方向で行かないと生き残れない。

瀬戸 国分町はパブルのときザッツと出た店がいっぱいある。それがこけたら、みなこけた。でも最近やっと多様化してきました。ヤングにターゲットを絞った店ができたり、若い人も構えないで入れる店が増えたり。おじさんは自分で確かめて行くけど、若い人は口コミで行くから、広がる速さが違う。

夜の顔が変わるにつれて昼の顔も変わりつつあるということでしょうか。今日はありがとございました。

# 国分町2丁目界わい

広瀬通りと定禅寺通りにはさまれた国分町2丁目。この狭い地域に6つの町内会がある。昔の町名に沿うのが原則だが、必ずしもここからここまでと線引きできないのも国分町のユニークさ。



豊川稲荷 稲荷小路の名前のもとになった神社



虎屋横丁 藩政時代この付近にあった薬屋が虎屋と称し、店頭には虎の彫刻を飾っていたことから付いた名。トラになるまで飲みたくなる意味も(?)

定禅寺通櫓丁 定禅寺通りに面した国分町通りより西側。江戸時代前半に北櫓丁と定禅寺通りが繋がったため、二つの名前がくっついた。



元鍛冶公園 住居標示変更前はこの公園が面している通りが元鍛冶町。仙台城下が作られたとき鍛冶町が置かれ、後に北・南鍛冶町ができたため元鍛冶町となった

本櫓丁 国分町通りをはさんで虎屋横丁の延長。火の見櫓があったことに由来する。仙台三清水の一つ柳清水が湧き、国分町などでは底櫓を通して飲料水に用いていた。公済病院のある通り

立町 住居標示では晩翠通りの西だが、立町融和会は広瀬通りに面した晩翠通りの東側も。藩政時代は穀物の独占販売権を持っていた



屋台も人気



何枚つかめたかな？手が小さい人は損。500円玉つかみどり

# 今世紀最後の13日の金曜日、国分町で何かが起こる！

実行委員長を中心に打ち合わせ



こんなラブレターもらってみたかった...。衣装コンテスト



特設ステージ（PM5:00～10:00）、パレード（PM6:00～7:00）大抽選会（予選PM6:00～8:00、本選9:00～10:00）。回を重ねるごとにパワーアップしている国分町大フェスティバル。パレードと同時開催の衣装コンテストも見逃さない。とにかく楽しんでしまおうという企画が盛りだくさんだ。昨年の一コマをご紹介します。



ステージに見入るお客さん（元鍛冶公園）



ミス国分町パレード



ママさんたちもパレードに参加

